

マヌカヘルス社が新工場を竣工

生産能力を従来比約3倍の2200tへ

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、〒103-5614・7147)とマヌカハニーの独占販売契約を交わしているマヌカヘルス社が、ニュージーランドで新工場を竣工した。

シクロケム(東京都中央区、〒103-5614・7147)とマヌカハニーの独占販売契約を交わしているマヌカヘルス社が、ニュージーランドで新工場を竣工した。生産能力はこれまでの672tから約3倍

の2200tとなり、ここ数年伸び続けているマヌカハニーの需要に対応する。

マヌカヘルス社は06年の創業以来、マヌカハニーを生産・供給してきた。現在オーストラリア、オランダ、ドイツ、フィリピン、マレーシア、

中国(上海、香港)など45カ国に輸出している。日本では、11月に放送されたTBS「駆け込みドクター」連命を奪える「健康診断」でマヌカハ

ニーが取り上げられたことで、需要が伸長。シクロケムの関連会社でマヌカハニーを販売するコサナの岡山配送センターでは連日注文が殺到し、対応に追われている状況だ。

国内のマヌカハニーの市場規模は08年から14年の間で約5倍に拡大し、現在10億円規模に達したとみられている。

シクロケムとマヌカヘルス社は、シクロケムストリンの包接機能を用いることによって、マヌカハニーの抗菌性による健康増進効果を向上させた新商品「マヌカハニーサイクロパワー」を共同開発しており、11月に開かれた新工場のオープンニングセレモニーでは、各国から集まったディストリビューターたちの前でプレゼンが行われた。マヌカハニーの供給量にはまだ余剰があり、シクロケムは、プロポリスやローヤルゼリーに次ぐ機能性素材として100億円を超える市場の形成を目指していく方針だ。